

団体名		武蔵野市民防災協会					
①	指 標 名	防災推進員の活動			目 標 値	5,200件	
	過 去 の 実 績	平成29年度	平成30年度	令和元年度	(過去の実績についての説明)		
	(単位:件)	5,860	5,293	5,330	過去3年間は目標値をコンスタントに達成していて、5,200件が活動件数の上限としては妥当と考える。		
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目						
	設 定 理 由 等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 5,200件の目標値をコンスタントに達成する中で、防災推進員の活動をさらに進めていくことにより、地域における防災力の向上を目指していく。					
業 容	取 組 内 容	※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ①町なかの安全点検を引き続き行っていく。(報告個所の経過等) ②避難所運営組織に対する積極的な活動の推進を図る。(協働、訓練への積極的参加) ③地域におけるイベントに積極的に関与し、防災に対する取組みを広報していく。					
	②	指 標 名	幹旋・販売事業			目 標 値	1,500千円
	過 去 の 実 績	平成29年度	平成30年度	令和元年度	(過去の実績についての説明)		
	(単位:千円)	1,395	1,929	1,546	平成30年度は、地震(大阪北部、北海道胆振東部)、7月豪雨、台風(20.21.24号)等の大規模災害が多く防災用品の購入が増加した。		
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目						
財 務	設 定 理 由 等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 過去の実績及び昨年の実績を踏まえ目標値を設定した。					
	取 組 内 容	※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 コロナ禍における事務所や出張での防災用品の販売については、適正な感染予防対策を行いながら、対面販売以外の手法を検討する必要があるため、無料配達による販売の試験的实施や、他の手法の検討を行い、市民の防災意識の維持・向上に努める。また、無料配達・新商品等の情報発信を在宅避難における備蓄の重要性の発信と合わせ、「ホームページ」・「防災協会だより」で行う。					
	③	指 標 名	職員の研修等への参加			目 標 値	30回
	過 去 の 実 績	平成29年度	平成30年度	令和元年度	(過去の実績についての説明)		
	(単位:回)	34	28	26	令和元年度は新型コロナウイルスの関連で研修等が中止となり、目標値に達しなかった。		
財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目							
内 部 管 理	設 定 理 由 等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 過去の実績及び昨年の実績を踏まえ目標値を設定した。					
	取 組 内 容	※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 コロナ禍における研修については、オンライン研修や自主研修を取り入れ、防災知識の向上や業務改善を目指す。					